

地域経済分析システム (RESAS) について



令和 2 年 7 月

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

ビッグデータチーム

地域経済分析システム (RESAS) について

～Regional Economy Society Analyzing System～

- 地域経済に関する官民の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステム
- 各地域が、自らの強み・弱みや課題を分析し、その解決策を検討することを後押しするツール
- 地方公共団体等における、データに基づく施策立案 (EBPM) をさらに促進
- 2015年4月よりサービスイン、8マップ81メニューを提供

RESASメニューの例

「産業構造」マップ：全産業の構造

地域産業のポートフォリオから、雇用を支える産業や所得を生み出している産業を把握。重点的に支援すべき産業の検討が可能。

売上高 (企業単位) 中分類 2016年 静岡県浜松市



売上高の約3割が輸送用機械器具製造業。売上規模を、面積で描画することで、産業の全体像を一目で把握可能

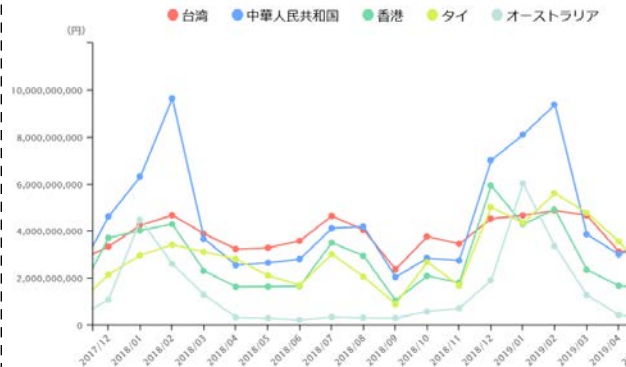
出典：総務省「経済センサス-基礎調査」再編加工、総務省・経産省「経済センサス-活動調査」再編加工

「観光」マップ：外国人消費の比較 (クレジットカード)

外国人訪問客の国・地域と消費動向を分析し、販促企画や観光戦略の立案に活用可能。

国・地域別消費額の推移 北海道 2017年10月～2019年9月

オーストラリアの観光客は冬場に多く消費。台湾・中国・香港・タイの観光客は、比較的年間を通じて消費。



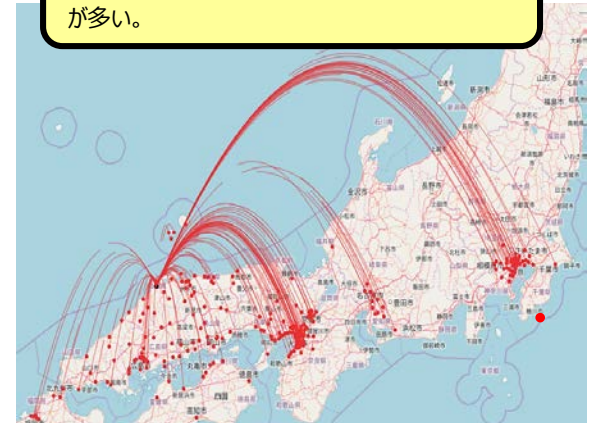
出典：ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社のカードデータを再編加工

「まちづくり」マップ：From-to分析 (滞在人口)

ある地域の人口が、どの都道府県・市区町村から移動してきたかを把握。自地域に人を呼び込む施策など、まちづくり戦略の立案に活用可能

滞在人口の表示 2019年 島根県出雲市

平日14時の滞在人口は、県内では島根県松江市、県外では鳥取県米子市からの人の流れが多い。



出典：株式会社NTTドコモ・株式会社ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計®」

地域経済分析システム (RESAS) マップ一覧【81メニュー】

1. 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. 新卒者就職・進学
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. 人口メッシュ
- 1-8. 将来人口メッシュ

2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析
- 2-5. 労働生産性等の動向分析

3. 産業構造マップ

<全産業>

- 3-1-1. 全産業の構造 (一部※)
- 3-1-2. 稼働力分析
- 3-1-3. 企業数
- 3-1-4. 事業所数
- 3-1-5. 従業者数 (事業所単位)
- 3-1-6. 付加価値額 (企業単位)
- 3-1-7. 労働生産性 (企業単位)

<製造業>

- 3-2-1. 製造業の構造
- 3-2-2. 製造業の比較
- 3-2-3. 製造品出荷額等

<小売・卸売業 (消費) >

- 3-3-1. 商業の構造
- 3-3-2. 商業の比較
- 3-3-3. 年間商品販売額
- 3-3-4. 消費の傾向 (POSデータ)
- 3-3-5. From-to分析 (POSデータ)

<農業>

- 3-4-1. 農業の構造
- 3-4-2. 農業産出額
- 3-4-3. 農地分析
- 3-4-4. 農業者分析

<林業>

- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析

<水産業>

- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析

4. 企業活動マップ

<企業情報>

- 4-1-1. 産業間取引 (※)
- 4-1-2. 企業間取引 (※)
- 4-1-3. 表彰・補助金採択
- 4-1-4. 創業比率
- 4-1-5. 経営者平均年齢 (※)
- 4-1-6. 黒字赤字企業比率
- 4-1-7. 中小・小規模企業財務比較

<海外取引>

- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析

<研究開発>

- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

5. 観光マップ

<国内>

- 5-1-1. 目的地分析
- 5-1-2. From-to分析 (宿泊者)
- 5-1-3. 宿泊施設

<外国人>

- 5-2-1. 外国人訪問分析
- 5-2-2. 外国人滞在分析
- 5-2-3. 外国人メッシュ
- 5-2-4. 外国人入出国空港分析
- 5-2-5. 外国人移動相関分析
- 5-2-6. 外国人消費の比較 (クレジットカード)
- 5-2-7. 外国人消費の構造 (クレジットカード)
- 5-2-8. 外国人消費の比較 (免税取引)
- 5-2-9. 外国人消費の構造 (免税取引)

6. まちづくりマップ

- 6-1. From-to分析 (滞在人口)
- 6-2. 滞在人口率
- 6-3. 通勤通学人口
- 6-4. 流動人口メッシュ
- 6-5. 建物利用状況
事業所立地動向
- 6-6. 施設周辺人口
- 6-7. 不動産取引

7. 雇用/医療・福祉マップ

- 7-1. 一人当たり賃金
- 7-2. 有効求人倍率
- 7-3. 求人・求職者
- 7-4. 医療需給
- 7-5. 介護需給

8. 地方財政マップ

- 8-1. 自治体財政状況の比較
- 8-2. 一人当たり地方税
- 8-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 8-4. 一人当たり固定資産税

(※) : 限定メニュー

第2期総合戦略におけるRESASの方向性

● 第1期総合戦略の検証と今後の進め方

地域経済分析システム（以下「RESAS」という。）について、データ拡充やシステム周知等を中心に取り組んできた結果、**データの充実等について評価を得た**一方で、地方公共団体の**政策立案時のRESASの利活用においては改善の余地がある**とされた。これを踏まえ、今後は、更に政策立案等に資するよう、RESASの機能拡充に加え利活用の促進等を図る。

● 具体的取組

- ・ 新たなRESAS分析手法の開発、RESAS分析手法やそれに基づく施策案の情報を地方公共団体等が参照できる機能の開発等
- ・ 政策アイデアコンテストの拡充、地方公共団体の新人職員向け研修の実施、政策立案ワークショップの実施等
- ・ 高校生等向け地域学習教材の策定、拡充・普及の促進
- ・ 全国的なRESAS活用ネットワークの構築、政策立案オープン・ネットワークの形成
- ・ 政府全体として整合性のとれた情報支援ツール等の提供体制及び普及活動の充実

出典：令和元年12月20日公表 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」より作成

地方創生☆政策アイデアコンテスト2020

●概要

RESAS等を活用して地域の状況などを分析し、地域を元気にするアイデアを広く国民の皆様から募集するコンテスト。

- ①高校生・中学生以下の部、②大学生以上一般の部、③地方公共団体の部の3部門で開催。

●今後の予定

- ・募集期間：10月9日まで
- ・地方審査（1次、2次）：10月上旬～
- ・全国審査（1次）：11月中旬～
- ・最終審査会：12月19日

※最終審査会は例年どおり内閣府（東京）での開催を予定しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により変更になる可能性あり。



地方創生
★
政策アイデア
コンテスト
2020

高卒者が多い、または、ゆかりのある地域の現状・課題について地域経済分析システム（RESAS）等を使って分析し、創発アイデアを応募ください。

アイデア求む!
まずは
RESAS
地域経済分析システム
を検索!!!

応募期間
2020 **7.14** ▶ **10.9**

募集区分
高校生・中学生以下の部 / 大学生以上一般の部 / 地方公共団体の部

応募アイデアの例

- 新型コロナウイルスにより受けたダメージを〇〇で回復する
- 地域への人口減少・少子高齢化を〇〇で解決する
- 地域への観光客、まちのにぎわいを〇〇で増やす
- 地域への〇〇産業を〇〇で活性化させる
- 地域経済を〇〇で元気にする
- アプリを開発して、地域の魅力を伝える

応募
各部門それぞれで地方創生担当大臣賞、優秀賞等を受賞

最終審査会
日時：2020年12月19日（土）
場所：中央合同庁舎第8号館 講堂（内閣府）
※状況に応じて変更される場合がございます。

※応募の詳細、受付はこちらから

地方創生 政策アイデアコンテスト 検索
<https://contest.resas-portal.go.jp/2020/>

主催：内閣府地方創生推進課
共催：経済産業省

政策立案ワークショップ

地方公共団体における、**データに基づく施策の立案**を促進するとともに、関係者との**コンセンサス形成のきっかけ**に活用。

北海道から沖縄まで、これまでに全国で50以上の自治体にて実施。総合戦略の策定における施策立案の場としても活用可能。

2020年度の開催自治体は、募集中です。（ビッグデータチーム連絡先：03-3581-4541）

<概要>

➤ 目的

- ・地方公共団体や地域の多様な関係者によるデータに基づく施策の立案及び実現を推進する。
- ・地方公共団体や地域の関係者がRESASによる分析を行うとともに、分析のみに留めず、具体的な施策の立案及び取組の実施につなげる。

➤ 実施回数

- ・全国10地域程度

➤ 参加者

- ・地方公共団体の首長、住民（学生含む）商工団体、金融機関、地元企業、等

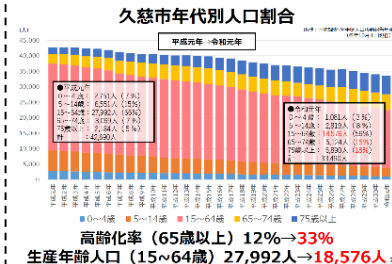
➤ 有識者

- ・ワークショップ当日は、産業・観光・人口等の有識者を派遣し、地域分析や施策案へアドバイスをを行う。（有識者は内閣官房・内閣府が選定）

<岩手県久慈市の事例>

- ・テーマ：久慈市シャケ式子育て支援マスタープラン
- ・参加者：78名
（副市長、市議会議長、商工会議所、PTA連合会、高校生等）

【分析資料】



当日の様子



地方公共団体職員向けRESAS研修

- 地方公共団体における、**データに基づき施策立案できる職員の育成支援**が目的。
新入職員を対象にデータ活用の重要性を理解していただき、将来的にEBPM を実践できる人材の育成を支援。
- 2020年度は、新人以外の職員も含めて**15の都道府県等において1,700名程度**が受講予定。

<概要>

- 目的
各都道府県の新入職員に対して、地域経済分析システム（RESAS）などのデータを活用し、地域をデータで分析するスキルの習得を目指す。
- 研修内容
・RESAS分析手法、RESASの活用事例等について、座学形式で説明の他、グループワークも実施。
・研修時間：2時間程度
- 対象者
2020年度採用の新入職員等
- 派遣する講師
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局職員、経済産業局職員、RESAS専門委員（有識者等）

2020年度実施予定団体（15件）

- 都道府県
北海道、山形県、栃木県、長野県、石川県、滋賀県、和歌山県、徳島県、香川県、大分県、沖縄県
- 政令指定都市
千葉市、新潟市、岡山市
- その他
一宮市



副教材（RESAS de 地域探究）

○目的

教育現場においてRESASを活用した授業を円滑に展開し、データを通じた探究学習の普及及び地域人材の育成強化を目指す。

○事業内容

2019年度は高校生等向けのRESAS副教材を策定し、Webサイト「RESAS for Teachers」で公開した。2020年度はRESAS副教材が広く活用されるように「RESAS de 地域探究実践校」を募集し、授業の成果を発表するイベント等を通じて、教員間及び教育現場と地域のコミュニティの形成する。

○今後の予定

- ・キックオフイベント（7月25日、8月1日、8月8日）
地域探究と地方創生の関係や教育ツールとしてRESASをアピールする
- ・成果発表会（11月頃）
「RESAS de 地域探究実践校」での授業の成果発表を行う。
- ・シンポジウム（2021年2月頃）
2021年度以降RESAS副教材が自律的に広がるようにすることを目的としたイベント。



V-RESAS

- 新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を可視化することで、地方公共団体の政策立案や金融機関・商工団体の中小企業支援をサポートする。
- 経済の足元の状況を把握すべく、当面 1週間おきにデータを更新。
- 最初は最低限の機能でスタートし、デザインや表示データは、ユーザーの意見を聞きつつ随時改善。秋冬にかけてさらに新しいデータ項目や系列を追加する予定。

データの可視化例

データ例



データ項目 (前年比)	最小 地域単位	最小 時間単位	データ 提供企業	提供 開始日
人の流れ 人の動きの活発度	都道府県	週次	株式会社 Agoop	6/30
飲食店 飲食店ホームページの閲覧状況	都道府県 エリア	週次	Retty株式会社	6/30
決済データ クレジットカード利用等での消費支出	地域ブロック	半月次	株式会社ジェー シービー 株式会社ナウ キャスト	6/30
POS 主にスーパーマーケットでの消費支出	地域ブロック	週次	株式会社日本経 済新聞社 株式会社ナウ キャスト	6/30
宿泊施設 ホテル・旅館の予約の状況	-	-	株式会社JTB	近日
イベント イベント開催やチケット予約の状況	-	-	ぴあ株式会社	近日
キーワード検索 人々のマインドや流行	-	-	ヤフー株式会社	近日

<https://v-resas.go.jp>

※ 掲載データは、秘匿の観点を踏まえつつ、今後さらに細分化していくことを検討。